

水色日記

asitaba@ねこ

水色日記

ある年ある街に水色の日記帳を拾った
一人の女の子がおりました
女の子は側にあった手袋をはめ
水色の日記帳を拾ってお行きになりました
水色の日記帳の最初には、「お嬢様」と
お呼びになられる召使が描かれております
その中身は長く、それは長く
とても分厚い本の様でございました
水色の日記帳には随所に色鉛筆で
小さな空が描かれておりました
しかし彼女の描く色鉛筆の空は
どんな日も晴れ模様でございました

ある朝、雨がちらついております
いつものよう、彼女は日記帳を開かれます
水色の色鉛筆を手にとると
彼女は日記帳に空を描き始めました
そっと覗いてみますと
やはり今日も晴れ模様でございました